

カ N 「機動新世紀ガンダム X」

ガンダムアシュタロン

機体名	ガンダムアシュタロン	画像
型式番号	NRX-0015	
英語名	GUNDAM ASHTARON	
種別	モビルアーマー変形システムモビルスーツ	
所属	新連邦軍	
パイロット	オルバ・フロスト	
装甲材質		
装備	ビーム・サーベル×1 アトミック・シザース×2 シザースビーム砲×2 ノーズビーム砲×4	
作品名	機動新世紀ガンダム X	
登場話	3話～31話	
参考書籍	機動新世紀ガンダム X モビルスーツコレクション GUNDAM X THE 3D ビデオ 機動新世紀ガンダム X official art 5	

内容

新連邦軍の可変試作 MS。

大戦後に開発されたガンダムタイプ MS の 1 つで、MA 形態への変形機構を備えている。

MS としては最重量級に属する機体だが、MA 形態では極めて高い推力を持ち、大気圏内での飛行も可能である。

またサブ・フライト・システムとしての運用も可能で、ガンダムヴァサゴを搭載して飛行することもできる。

可変機能を重視しているため、通常武装はビーム・サーベルやビーム・キャノンといった標準的なものだが、バックパックに装備した「アトミック・シザース」、接近戦において強大な威力を発揮する。

劇中、オルバ・フロストの愛機として何度もフリーデンの前に立ちはだかった。

official art

シャギアの弟であるオルバが搭乗している。

MA (モビルアーマー) への可変機構を採用した新連邦軍製の試作ガンダム。

MS1 機程度ならば、上部に搭載して飛行が可能。

ヴァサゴのメガソニック砲のような、強力な兵装は持たないが、ビーム砲を内蔵し、多数の戦闘局面に高い有効性を持つ、アトミック・シザースの威力は侮りがたい。

だが、やはりアシュタロンの最大の特徴は、MA 形態時の高速移動能力であり、これを生かした広域での神出鬼没の戦法を一番の得意としている。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	19.5m (MS 形態時)
全長	
本体重量	10.2t
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	